

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告



2017, 4, 13 NO. 202

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170  
区議会控室 3312-2111(内)2319

## 都政の闇をただす日本共産党 豊洲問題めぐり自民・公明との対決鮮明に



4月8日、党杉並地区委員会主催の「都政報告会」が開かれ、吉田信夫都議が、豊洲移転問題を中心に、都議会報告を行いました。(写真左)

### 自民党 異常な築地バツシング 共産党 築地での再整備を

豊洲問題では、自民党が、予算特別委員会や全常任委員会で「築地は、猫やネズミの侵入を防げない」「豊洲の地下水汚染は、飲まなければ健康に影響を与えない」などと、築地バツシングともいえる質疑を展開。公明党も「豊洲移転に向けて着実かつ確実な前進に取りかかるべきだ」と推進の立場を明らかにし、小都知事に豊洲への移転決断を迫ったことが報告されました。

これに対し、共産党都議団は、①3月の都の豊洲新市場予定地の地下水調査で、発がん性物質のベンゼンは最大で基準の百倍に達するなど、深刻な汚染が改めて明らかになった②豊洲新市場の汚染と築地の汚染は質的に違う③業者の多数が豊洲移転に反対している④築地市場の再整備は技術的にも可能、など、自民

党の築地攻撃の道理のなさを批判し、豊洲移転中止の決断と、築地での再整備の検討を求めたことが紹介されました。

### 築地再整備こそ 安全・安心の道

- ★「築地の汚染」を叫ぶ自民党発言は豊洲の汚染の深刻さを隠す「ためにする議論」であり、論外です。
- ★築地の再整備は十分可能。小池知事がつくった「市場問題プロジェクトチーム」でも、座長が工事費500～800億円の再整備案を示しました。
- ★築地の老朽化や衛生問題は、石原都政以来、長年にわたって補修・改修を怠ってきたからであり、自民・公明都政の責任です。

### 百条委で石原氏らの責任が明確に



百条委員会の証人喚問では、石原元知事が汚染を知らながら豊洲移転を決済し、東京ガスが負うべき汚染除去費用を大幅に軽減することを了承していたことを明らかにし、責任を明確にさせたことや、浜渦元副知事の証言は偽証の可能性が濃厚であることなどを、段ボール115箱の膨大な資料を徹底的に調査して追及したこと、「豊洲の闇」究明へさらに力を尽くす決意が述べられました。

最後に、吉田都議は、「6月の都議会議員選挙では、都政の「闇」をつくった都議会自民党と公明党に審判を下し、私の後継者として、原田あきらさんを都政に送り出してほしい」と訴えました。

違憲立法は許さない

# 「共謀罪」必ず廃案に！

## 「共謀罪」法案の三つの問題点

安倍政権が「テロ等準備罪」と名づけて、今国会で成立させようとしている「共謀罪」法案。問題は山ほどありますが、特に3つの問題が指摘されています。

### ①「心の中」を処罰する

何を考え、何を合意したかが処罰の対象になります。思想・良心・内心の自由を保障した憲法を蹂躪（じゅうりん）する違憲立法であり、もの言えぬ監視社会をつくるものとなります。

### ②一般人が処罰対象

政府は「組織的犯罪集団」を対象と説明していますが、それを判断するのは捜査機関です。市民運動、サークル活動なども含めて無限定に処罰の対象が広がり、一般の人が処罰の対象になります。

### ③テロ対策と関係なし

政府は「共謀罪」創設を「国際組織犯罪防止条約」の批准のためとしています。この条約がテロを対象としていないことはすでに明らかです。

## 「戦争する国」づくりの一環

憲法は、思想・内心・表現の自由を保障しています。今の法律は、実際の犯罪は罰しますが、「相談・計画」は罪の対象にしていません。「共謀罪」は、この大原則をくつがえす違憲立法です。

安倍政権は、特定秘密法、盗聴法の拡大、安保法制、戦争法を強行してきました。もの言えぬ監視社会をつくる「共謀罪」は、これらと一体で、日本を「戦争する国」に変質させるものです。力を合わせ廃案にしましょう。

# 被災地・福島支援 杉並後援会旅行に125名



(上) いわき市・塩野崎灯台のふもと、美空ひばり遺影碑前で、参加者全員集合。  
(下) くすやま地域の参加者と。



(右) 神山悦子福島県議、原田あきら候補、吉田都議  
(下) 震災当時の被災状況を聞く。



故郷・福島を少しでも応援できればという思いで参加しましたが、多くの方々と交流でき、有意義な旅行となりました。参加者のみなさん、実行委員会のみなさん、ありがとうございました。

4月9～10日、日本共産党杉並後援会の福島バス旅行が取り組まれ、125名が参加しました。  
佐野厄除け大師、南湖公園に立ち寄り、宿泊は磐梯熱海温泉。夕食の懇親会には、4年前の都議選で、吉田都議の応援に来た党福島県議団長の神山悦子さんが駆けつけ、被災地のたたかいと現状を報告。「原田さん勝利のために、今回も応援に行きます」とあいさつしました。  
2日目は、東日本大震災で甚大な被害を受けたいわき市で、現地の方から話をお聞きしました。